

「知の循環」

～BE STUDIOUS～

当社の目指す「知の循環」の二つの意味

1. 社内研鑽を基に起こす循環

当社の訪問看護を中心としたサービス提供において、常に専門的見地や学術的視点に基づき質を高く保つ努力をします。そして得た知識・技術を社内で共有して日常業務に活かすことによって、ご利用者様を中心とした「知の循環」を起こします。

これが当社の掲げる一つ目の「知の循環」です。

2. 地域社会に起こる循環

我々が日々の研鑽によって得た知識・技術を社内だけでなく、ケアマネジメントセミナー、多職種連携会などを通して、地域で活動するケアチームの方々に活かして頂きます。それによって地域社会に「知の循環」が起こります。

利他の心をもって「良いものは惜しみなく共有する」という精神で、同業他社様とともに地域社会が一体となってお互いを高め合っていくことを理想とします。

これが二つ目の「知の循環」です。

これら2つの循環を起こすことが在宅で過ごされる皆さまの安心に繋がると信じて、積極的に情報のアップデートと共有を趣旨とした研鑽の場を設けます。

そして当社がその中心(ハブ役)となっていくことを使命と考えます。